

## 黒大豆定植完了

播種作業をトレーで実施してから3年目、トレー数、6月1日140枚、6月2日100枚、合計240枚を播種していただきました。苗箱にトレーを組み込む、種まき培土を湿らす、湿らせた土をトレーに入れる。黒豆がまきやすいようにトレーの土を押し、凹ます。1トレー128の枠に個黒大豆の種を置く、黒豆の根が出る部分(へそ)を下か横に向け抑える。上土をまき、トレーを並べて軽く散水し、太陽シートをかぶせる。6月4日播種がそろった時期に太陽シートを外す。6月6日、7日で屋外に出し、並べ寒冷紗をかける。天候、気温の変化に応じて、注意深く散水をし、苗の成長を見守る。定植は、6月11日(土)、12日(日)に会員様、京都府食の応援隊の皆様様に周知済みである。果たして苗ができるか。6月10日の前日までわからない。9日は雨、気温も低い、どうしたものかと心配していました。6月10日快晴、気温が上昇、一気に苗は、成長し、GO!である。6月11日(土)、会員様と応援隊の方合わせて総勢41名、快調に定植作業をしていただき黒枝豆田3枚、1haと黒大豆用田23a完了していただき、6月12日(日)会員様、応援隊の方合わせて22名で黒大豆用田60aを完了していただきました。6月11日は、圃場が固く植え付け困難でしたが、急きょ会員様の発想で管理機で畝の中心を耕していただき機転を利かしていただきました。苗箱の回収整理、その他機材の片づけ、そして、さし苗用の苗、トレー50箱の播種をも済ませていただきました。両日にわたり昼食をお世話になりました女性部「夢ほたる」皆さまには、大勢の人数の食事をお世話になりましたこと厚く御礼申し上げます。

植え付けが終了し次第雨をいただき、ほたるの里はついています。

定植までの作業も適切にお世話になりました。本当に大きな仕事が無事終了しましたことに対し厚く御礼申し上げます。

6月25日(土)、26日(日)には、土寄せを計画しております。会員様のご出役をよろしくお願い申し上げます。

美しいふるさとをみんなの力で守って行こう